

いもいもっしん

for All

平岡小学校 養育相談だより

その4

2024. 10月

成力はいっぱい 失敗 できたから... の話

運動会が近づいてきました。それと同時に音楽会のオーディションなどもすすんでいます。暑いけど毎日練習に参加していたり、見学しながら、どうやるか覚えようとしていたり... みんな自分のできる方法でがんばっているのを見ていると元気になります。そしてそれを支えるようにお母さんや食事、睡眠など子どもたちの力が出せるように日々送り出してくださる大人のみなさん... ありがとうございます。

毎日登校する人も、休みがちな人も、「できること」を「できる時に」「できるだけ」力が出せるよう、わたしたちも応援しています。



なんかイヤやねん

運動会、楽しみですか？ 私はため息をひの中ずとする小学生でした。理由は、「走るのがおそい」から。ダンスも玉入れもスキだけど、

どんなにがんばっても④⑤とか... ゴールテープを切れる子がうらやましかったです。走るのあかんけど、行進がんばろう、とか走るのが速い子の美しいかけ足をまねしてみようとか、こっそり違う楽しみをつくっていました。でも、徒競走の前とか口からに臓腑が出ると思うほどドキドキしたりして。スタート前は... みなさんはどうですか？ ワクワク？

... ふりかえてみて気づくのは、小学生のわたしは、「1位はええこと」「4位5位はあかん」と思っていたのです。未来「あかんこと」が見えるからため息をついていました。4位5位は「あかんことじゃないよ、苦手と気づいてがんばるなんかすごいせん!! と今は思っています。



それはチャンスだ

毎日の勉強、"わからなくて"とか、"お直しあるなあ"と思うことありませんか？ 逆に「かんたんぞつまんない」と思う人もいますでしょう。

昼休みに、「わかるようになりたい!!」と昼休みにチャレンジする人が集まる教室があります。"昼チャレ"です。

もちろん、びのびのパーが落ちていて、"体やじを元気に"というがんばりかたをしている人もいますが、昼チャレに来ている人は、"直し"を「できるチャンス」にしてがんばっています。

失敗したことのない人は

挑戦したことのない人だ



有名な物理学者のアインシュタインは、こんなふうに話していたそうです。

「だから、がんばろう!!」って苦手なことばかりやり続けるのはじがしぼんじりいますよね。こんなに有名な人も数字や記号を覚えるのは苦手だったんですって。



失敗は

スイスチャレンジ!!

ゲームでミスしたら「もう1回!!」って思う人も多いのでは...? それと同じように、ワクワクすることは少ないかもしれませんが、

ミスはチャレンジした言証処です。"ひもにひっかかってこけたからきをつけてよう"とか"ここはよけとこう"とか... やってみるから気づくことが出来るんですね。



ふりカエルから、



たしかめることや



いかすことが

できます。今日の失敗はきっと未来のチャンスです。